

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.12

1975(昭和50)年8月、関越自動車道の東松山インターチェンジが完成し、練馬から東松山まで開通しました。これにより国道254号バイパス等の整備が進みました。翌年には東松山工業団地(新郷地区)の分譲も始まり、東松山の産業と経済の発展に大きく寄与しています。

10年後には練馬から長岡までの全線が開通したよ。



開通当時は4車線で、東松山～練馬間の普通自動車の料金は800円だったよ。

「東松山インターチェンジ」完成

1975(昭和50)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画『漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ』のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所所長・教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。



しがほつやま
キッズ集合!

おしえて『文化財』

誕生仏

仏教を開いた釈迦は、生まれてすぐに七歩歩き、右手で天を、左手で地を指差し、「天上天下唯我独尊」(すべての人は平等で尊い使命をもって生まれてきたという意味)と唱えたとされ、その姿を表した仏像が誕生仏です。

無量寿寺(下野本)の誕生仏は、平安時代に造られた埼玉県内で最も古い誕生仏として、埼玉県指定文化財に指定されています。ふつうは右手を挙げていますが、この誕生仏は左手を挙げているのが特徴です。

そのほか、市内では妙昌寺(神戸)、定宗寺(石橋)にも誕生仏があります。



無量寿寺の誕生仏



妙昌寺の誕生仏



定宗寺の誕生仏

問 埋蔵文化財センター
TEL 27-103333 FAX 27-10334